

市民提案型交流のまちづくり推進事業審査会（平成26年度事業評価）報告書

1. 開催日時 平成27年3月24日（火） 13:00～16:00
2. 開催会場 山武市役所 大会議室
3. 審査委員 出席委員8名
4. 審査方法 一般公開による事業実施団体からの事業成果報告発表会
5. 発表団体 スタート部門4団体 / ステップアップ部門3団体
6. 審査講評 各事業実施団体からの事業成果報告の評価は、7団体全てが、それぞれ提案された事業目的に沿った適正な活動であったと認めるものとします。
各団体評価は以下のとおりです。

<スタート部門>

① 成東富士見台パソコン同好会

高齢者のパソコン技能のスキルアップに力を入れていただき、「高齢者の生きがいづくり」につながったと感じています。次の展開として、パソコンを使ってどうまちづくりにつなげていくのかを考えていただき、まちづくりへの橋渡しとなるような活動になっていくことを期待します。

② 五反田こどもの家

年々利用者数が増え、親子と地域住民の交流の場として、親子や高齢者の孤立化対策につながっているように思えます。来年度（平成27年度）の補助事業では、この先補助金がなくなった場合も考え、どのように活動を継続していくのかを考えながら事業をすすめてほしいと思います。

③ 自然派育児サークル ナチュラルライフ@山武

イベントを自主開催するなど、この1年間非常に頑張ってくださいました。自然をいかした育児という点では、山武の自然をいかす他団体と協力し合うとさらに活動の幅が広がると思います。今後は他団体が主催するイベントに参加するなどして交流の幅を広げ、貴団体が主催する魅力ある講座に多くの方が参加する努力をしていただきたいと思います。

④ 成東駅前あじょすっ会

今年度は、地域にある宝探しを頑張ってくださいました。来年度については、ただマップを作るのではなく、古地図と重ね合わせる、景観マップと重ね合わせるなど工夫を凝

らしていただき、作成したマップが今後成東駅の活性化にどうかされていくのか、マップ作成の意味を明確にし、来年度は事業をすすめていただきたいと思います。

<ステップアップ部門>

① LLPグループ「木と土の家」

今年度は市内の子どもたちに「山武杉の積み木づくり」を継続して体験する機会を与え、その積み木を被災地の子どもたちにつなぐということをしていただきました。来年度事業では、山武杉の活用方法が山武市内外に広く広報されていくことを期待しております。

② 風土記編纂の会

昨年度に作成した書籍を『玉浦をつくった一族（インベ氏ものがたり）』として今年度はわかりやすくまとめていただきました。郷土史の掘り起しは重要な事業であります。本事業の補助金を受ける、受けないにかかわらず、後世に残る活動となるように市との協働事業を考えてみるなど、継続的に活動していくための方法を模索していただきたいと思います。

③ 山武市さくらの会

山武市の景観づくりにご協力いただき、また広域にわたる日頃の活動に感謝しております。これからも山武市で美しい桜が見られることを期待しております。今後は、市の計画と桜の植樹・伐採について、市と話し合いながら活動を継続していただきたいと思います。